

夏休み中の生活道路は元気な子供たちに注意！ 高速道路は焦らず安全運転で！

スマートフォンでQRコードを読み込むと、DVDと同じ映像をインターネット経由でご覧いただけます。



最終的にはドライバーの自己責任ですが・・・

この映像の訴求ポイントは…

- ◎人通りが多い場所への進入・横断は目視で左右の再確認を。
- ◎誘導員の指示に従いつつも、安全確認を怠らずに。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



ああ～～そんな・・・ぶつかった！

この映像の訴求ポイントは…

- ◎交差する場所が充分に見えない場合、そこは出会い頭です。
- ◎停止線で一度目の停止、見えるところで2度目の停止が原則。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



止まりました。

この映像の訴求ポイントは…

- ◎隣に車列があったら、車列の間からの飛び出しに要注意！
- ◎車列にさしかかったら、足をブレーキペダルに移そう。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



タイヤ落とすなよ！

この映像の訴求ポイントは…

- ◎落下物の出現で驚いてハンドルを切ると事故につながります。
- ◎対策は？…早期発見しかありません。車間距離が大事。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



思わず！クラクションを

この映像の訴求ポイントは…

- ◎見通しの悪いカーブでのみ出しは事故を誘発します。
- ◎はみ出しせずに曲がれるように、カーブ手前で速度を落とす。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。

この用紙は両面印刷でご使用ください。

(表)

【コラム】チャイルドシート、しっかり取り付けていますか？

チャイルドシートは必要と分かっている、「近くまでだから」「安全運転しているから」「子供が嫌がるから」などその重要性を軽視していませんか？渋滞などで後ろの座席で子供を遊ばせるケースもよく見かけます。そんな時に、急ハンドルや急ブレーキで危険回避するとどうなるでしょうか。もし、衝突が避けられないと、大切なお子さんは前席シートやダッシュボードに叩きつけられたり、運が悪いとフロントウィンドウに衝突するかもしれません。

チャイルドシートの非装着時の致死率は装着時の約4.2倍とも言われています。事故が起きたとき、車に乗っている人にどのぐらい衝撃が加わるかという、時速40kmの車が壁などに衝突したときの衝撃は体重の約30倍になります。仮に子供の体重が10kgだと、300kgにもなりません。抱っこしている状態で300kgを支えることは不可能です。

JAFが警察庁と合同で行っている街頭調査では、子供が1歳未満の場合は9割近くがチャイルドシートを使用していますが、6歳未満全体では6割強の使用率となっています。チャイルドシートは子供の命を守るために本当に必要なものです。移動距離が近ければつつい…となりがちですが、必ずチャイルドシートへ乗せましょう。義務だから法律だからではなく、子供の大切な命を守る保護者の使命です。

また、子供をチャイルドシートに座らせているからといって、安心するのも禁物です。先ほどのJAFと警察庁の合同調査では、全体の半分以上で、チャイルドシートの取り付けや使い方が不適切でした。腰ベルトの締め付け不足や座席ベルトの通し方が間違っている、サポートレッグの調節不良など、しっかりと取り付けしていないと、もしもの事故の際に、その性能を発揮できません。ご自身の車にチャイルドシートがある場合は、いま一度、正しく取り付けがされているか、確かめて見て下さい。チャイルドシートの正しい使い方は、JAFのホームページやパンフレットなどで紹介しているほか、チャイルドシートの取り付けをチェックしてくれるイベントも全国各地で開催しています。下記のホームページをご覧ください。

